

■各部の点検を下表記載の時期に実施します。



- 点検整備を行うときはブームスプレーヤをトラクタに取付け、スタンドを立てて行います。
- トラクタのエンジンを停止し、油圧をロックし、キーを抜いてから保守点検を行います。
- トラクタのエンジンを掛けた状態で点検整備を行う必要がある場合には、自分で行わずに、必ず販売店のサービス担当者に依頼してください。
- オイル等を廃棄する場合には、購入店などに相談し、適正に廃棄してください。

※○印は点検時期を示します。

		始業前	100時間	1年毎	
取付けボルト・ナット	ゆるみ	○	○	○	
	増し締め			○	
サイドブーム	シャフトロックピンの磨耗	○			使用限度: 7.5mm
スクロールノズル	詰まり	○	○	○	
	交換		○		
噴霧用ポンプ	クランクケース オイルの汚れ・漏れ・量	○	○	○	
	クランクケース オイルの交換		○ (※1)	○	SAE# 10W-30 1.15リットル
	注油個所への注油	○	○	○	SAE# 10W-30 3~5滴
	入力軸のガタ・ゆるみ	○	○	○	
	入力軸のグリスアップ			○	シャーシグリス
薬液配管接続部	ゆるみ	○	○	○	
	増し締め			○	
吸水ストレーナ	掃除	○	○	○	
水コシ網	掃除	○	○	○	
キリナシノズル	詰まり	○	○	○	
	交換		○		
コンビネーションランプ	点灯不具合・汚れ・損傷	○			
制限標識	汚れ・損傷	○			
後部反射板(リフレクター)	汚れ・損傷	○			
前方反射板(リフレクター)	汚れ・損傷	○			

※1…初回のみ50時間

#### ■取付けボルト・ナット

ローワーリンクピン・薬液タンク・マストフレーム・噴霧用ポンプ・センターブーム・サイドブームの取付けボルト・ナットにゆるみがないか点検します。ゆるんでいる場合は増し締めします。

本機の周りを歩いてその他の各部の締め付け部(ボルト、ナット、ピン等)もゆるみがないか点検します。ゆるんでいる場合は増し締めします。

#### ■サイドブーム

シャフトロックピンが磨耗していないか点検します。磨耗が激しい場合は新品と交換します。使用限度は7.5mmです。

#### ■電装品交換品番一覧

##### ・ウインカバルブ

品番 407568

規格 ウインカ用口金球 12V21WS25BA15S

##### ・後退灯

品番 407568

規格 ウインカ用口金球 12V21WS25BA15S

##### ・ストップランプ/尾灯

品番 408255

規格 ウインカ用口金球 12V21/5WS25BAY15D